

商品の保護と地場農畜産物の販売で地域に活力を

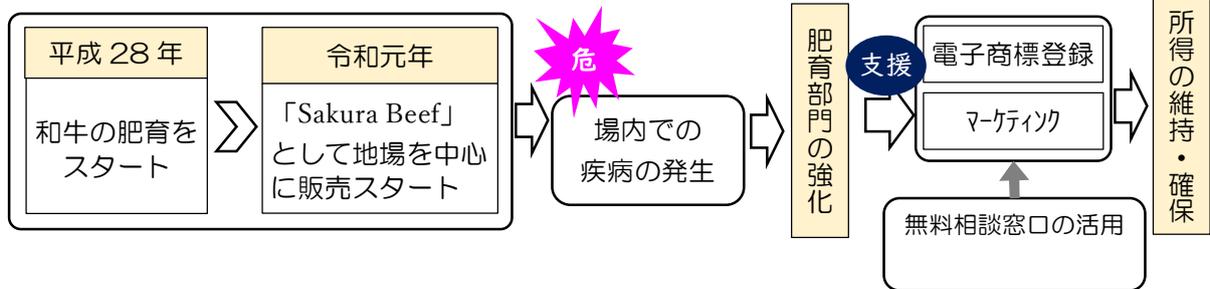
～無料相談窓口を活用した農畜産物の付加価値化の支援～

(広域推進 高付加価値化)

◆活動年次 令和3～4年度

◆対象 和牛生産農家 A 法人

1. 課題の背景



2. 活動の経過

(1) 商標権の登録に係わる支援 (R4. 3～12)

- ・INPIT 北海道知財総合支援窓口を活用した派遣専門家 (弁理士) との無料相談 (8回)
- ・商標登録および電子申請に係わる支援

(2) マーケティング支援 (R4. 12～)

- ・北海道よろず支援拠点による無料相談の紹介 (7回)
- ・産直イベントの開催

3. 活動の結果

(1) 考案名称での登録は叶わず。名称変更で再トライ！商標権を取得で商品価値を保護！！で

「J-PlatPat」を活用し類似商標権の有無について申請前の先行調査を支援

電子出願ソフト活用し申請！
R4. 12に「桜黒和牛(おーこくわぎゅう)」で商標権を取得！

電子出願申請作業フローチャートを作成(法人)!

家族で名称を思案中

A農場の立地を活かし、静内二十間道路桜並木どおりで、「産直イベント」を開催

「桜黒和牛」の物語に共感してもらえるお客様に出会えてうれしい。

6次化に関心のある方の試験販売の場所として提供したい。

(2) 取り組みに共感する農業者とお披露目会 (産直イベント) を開催！！

4. 残された問題

- (1) 和牛1頭を売り切るためのマーケティングの検討
- (2) 産直イベントの役割分担など運営に係わる見える化

5. 今後の対応

- (1) 産直イベントに係わる運営支援
- (2) マーケティングに係わる情報提供